



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2024年4月1日

企業・団体名 キョクトウ株式会社

代表者名 福見 勉

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和5年 11月 3日（宣言日）～令和6年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】正露丸の原料から出てきた副産物木酢液を通じて、木材資源の持続的な利用や有機農業の促進、循環経済の実現を目標としています。□</p> <p>【実施状況】五箇山有機米プロジェクトチームとみのファームさんに1トンの木酢液を無償提供しました。また、富山co.opの子会社であるレインボーファームさんにも、持続的な支援として引き続き木酢液を無償提供しています。これらの取組みを通じて、木材資源の持続的な利用、有機農業の促進、そして循環経済の実現に向けた一歩を踏み出しています。今後も、地域社会や環境に配慮した取組みを積極的に推進していきます。</p>
2	<p>【目標】安定生産体制等を維持していく為に地域人材積極的に雇用します。</p> <p>【実施状況】当社では、安定した生産体制を維持するため、地域の人材を積極的に雇用しています。昨年度においては、中途採用および定年退職雇用を合わせて5人の方々を採用しました。また、子育て中の方々にも柔軟な働き方を提供するため、パートタイムの方々には自由な仕事時間設定を許可しています。これらの取組みを通じて、地域の雇用機会の拡大と労働環境の改善に貢献していると考えています。今後も、地域社会との協力を深めながら、持続可能な雇用制度を維持し、地域経済の活性化に努めてまいります。</p>
3	<p>【目標】富山県の地域コミュニティを活性化し、持続可能な発展を促進します。</p> <p>【実施状況】当社は、富山県の地域コミュニティを活性化し、持続可能な発展を促進するために、富山x会を定期的に開催し、地域の企業広報担当者や関係者との交流や勉強会を実施しています。昨年度においても、5月24日には富山県立大学で25社の企業関係者が集まり、chatGPTの勉強会やSNS運用に関する交流会を開催しました。このイベントにはNHK富山や北日本新聞も取材に訪れました。また、12月20日にはインテリジェントビルタワー111で23社の企業関係者が集まり、メタバースに関する勉強会やSNS運用の交流会を実施しました。これらの取組みを通じて、地域の企業間の連携強化や知識の共有が促進され、地域コミュニティの活性化に貢献しています。今後も、さらなる交</p>

※宣言日（ウェブサイト掲載日）から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。